

第21回未来医療セミナー

演題：心不全に対する細胞移植療法

演者：鈴木 憲 先生

Senior Lecturer

Head, Cell and Gene Therapy

Harefield Heart Science Centre

Imperial College London, UK

《要旨》

心不全に対する新たなオプションとして細胞移植療法の有用性が基礎実験により示唆され、骨髄由来細胞あるいは骨格筋芽細胞を用いた細胞治療の臨床応用が各国で進んでいる。しかしながら、治療による心機能向上の機序が不明瞭であること・不整脈発生のリスクがあること・治療効果が十分でないあるいは継続しないことなどの問題点が依然残っており、この治療法の将来的な成功のためにはさらなる研究が必要である。我々は移植された細胞の動態・変化及び心筋への直接的・間接的影響を多方面からのアプローチにより解析することにより、これらの問題を解明するとともに、より安全かつより効果的なストラテジーを開発すべく研究を進めている。

日 時：2006年6月8日(木) 17:00より

場 所：大阪大学吹田キャンパス 银杏会館3F 阪急・三和ホール

連絡先：未来医療交流会(大阪大学医学部附属病院未来医療センター内)

Tel：06-6879-6557/6552, Fax：06-6879-6538

E-mail: koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

協 賛：21世紀COE「細胞・組織の統合制御にむけた総合拠点形成」

-Center for Integrated Cell and Tissue Regulation-